

平成22年第3回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成22年3月30日(火)

午後1時30分開会

開催日時	平成22年3月30日	開会 午後1時30分 閉会 午後2時32分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	委員長 伊藤 恒子 委員長職務代理者 菊地 邦夫 委員 鮎川志津子	委員 高木 裕 教育長 向井 一身	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 小林 美都江 生涯学習部長 渡辺 博 庶務課長 内田 泰彦 学務課長 前島 賢 指導室長 豊岡 弘敏 統括指導主事 加納 一好 指導主事 濱辺 理佐子	生涯学習課長 尾崎 充男 兼生涯学習係長事務取扱 スポーツ振興 林 文男 担当課長 図書館長 田中 肇 公民館長 大関 勝広 庶務課長補佐 高橋 正恵 兼庶務係長	
調 製	玉井 奈保子		
傍聴者人数	2名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	議案第 7 号	小金井市文化財保護審議会委員の委嘱について
第 3	議案第 8 号	小金井市体育指導委員の委嘱について
第 4	報告事項	1 平成 22 年第 1 回小金井市議会定例会について 2 光熱水費削減還元プログラムについて 3 公務員宿舎小金井住宅について 4 ICT 環境の整備状況について 5 第 1 回中学生「東京駅伝」の結果について 6 図書館講演会「早春寄席」の結果報告について 7 その他 8 今後の日程
第 5	代処第 3 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 6	代処第 4 号	職員の併任に関する代理処理について
第 7	代処第 5 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 8	代処第 6 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 9	代処第 7 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 10	代処第 8 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 11	代処第 9 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 12	代処第 10 号	平成 22 年 4 月 1 日付け執行の副校長の人事異動に関する内申の代理処理について
第 13	代処第 11 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 14	代処第 12 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 15	代処第 13 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 16	代処第 14 号	非常勤嘱託職員の採用に関する代理処理について
第 17	議案第 9 号	人事異動について

伊藤委員長 皆様、こんにちは。ただいまから平成22年第3回小金井市教育委員会定例会を開催する。

日程第1、会議録署名委員の指名、本日の会議録署名委員は菊地委員と高木委員に願います。よろしく願います。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

伊藤委員長 日程第2、議案第7号、小金井市文化財保護審議会委員の委嘱についてを議題とする。

提案理由についてご説明を願います。

向井教育長 提案理由についてご説明する。

小金井市文化財保護審議会委員が平成22年3月31日をもって任期満了となるので、新たに委員を委嘱するため、本案を提出するものである。

細部については生涯学習課長から説明するので、よろしくご審議の上、ご議決賜るようお願い申し上げます。

尾崎生涯 議案第7号についてご説明申し上げます。

学習課長 平成22年3月31日をもって小金井市文化財保護審議会委員第2期が任期満了となるため、別紙のとおり候補者を挙げたものである。委員は7名で、そのうち女性委員は5番の田中鶴代候補である。

それでは、第3期の候補者のプロフィールをご紹介します。

まず、1番である。赤澤英二候補、専門分野は日本美術史。こちらは東京学芸大学名誉教授で、中世絵画を専門とし、仏像等の有形文化財にも造詣が深く、また、文化財保護全般にわたり深い見識を持っておられる方である。

2番、山口桂三郎候補、こちらも専門分野は日本美術史である。立正大学名誉教授で財団法人国際浮世絵学会会長の職にあり、専門分野から多くの意見をいただいているところである。

3番、阿部猛候補、専門分野は日本史である。東京学芸大学名誉教授で、小金井市史編さん委員長として小金井市の歴史や文化財の保護についての見識をお持ちの方である。

4番、鴨下勇候補、こちらの専門分野は郷土史である。元公立中学校長で、現在、小金井史談会会長である。地域の歴史や文化財に詳しく、その保護にも見識を持っておられる方である。

5番、田中鶴代候補、女性委員である。専門分野は高分子化学と博物館学である。元東京農工大学繊維博物館助教授である。博物館活動、特に資料の整理や情報発信に見識のある方である。

6番、二宮修治候補、こちらは、専門分野は文化財保存科学である。東京学芸大学教授で、文化財の保存についての見識がある方である。

7番、福嶋司候補、こちらの専門分野は植生管理学で、東京農工大学農学部教授である。天然記念物や名勝の保護についての見識がある方である。

以上である。

伊藤委員長

ありがとう。

説明が終わった。何かご質問、ご意見はあるか。

鮎川委員

1つ質問である。素晴らしい方々が候補に挙がっているが、この中に小金井市在住の方はいるのか。もしいるとしたら何人ぐらいいるのか、教えていただきたい。

尾崎生涯
学習課長

この委員の7名の中には、3名の方が小金井市内に住んでいらっしゃるって、ほかの3名の方が隣の国分寺市である。あとお一人は千葉市にお住まいである。以上である。

鮎川委員

この素晴らしい方々の中に、3名も小金井市の市民の方がいらっしゃると思うとうれしくなった。ありがとう。

向井教育長

1点よろしいか。質問というよりは、もちろん要望だけでも、男女共同参画という観点からいうと、女性が1人ということなので、今後とも女性の適任者を鋭意探し続けていただきたいなということを一応申し添えておきたいと思う。

伊藤委員長

では、次の任期のときか、改選のときにはそういったことも考慮するという付記させていただいて、お諮りしてよろしいか。

小金井市文化財保護審議会委員の委嘱について、原案どおり可決することに異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長 異議なしと認める。本案は原案どおり可決することと決定した。
日程第3、議案第8号、小金井市体育指導委員の委嘱についてを議題とする。

提案理由について、ご説明をお願いします。

向井教育長 提案理由についてご説明する。
平成22年3月31日付けをもって小金井市体育指導委員の任期が満了となることに伴い、新たに委員を委嘱する必要が生じたので、本案を提出するものである。

細部についてはスポーツ振興担当課長から説明するので、よろしくご審議の上、ご議決賜るようお願い申し上げます。

林スポーツ
振興担当課長 議案第8号、小金井市体育指導委員の委嘱についてご説明する。
第23期体育指導委員が平成22年3月31日をもって任期満了となるため、新たに第24期の体育指導委員候補者の選考を行ってきたが、別紙、第24期小金井市体育指導委員候補者名簿のとおり候補者が決定した。

定数については、小金井市体育指導委員に関する規則で、25人以内、教育委員会が委嘱すると規定されており、選任については、小金井市体育指導委員選任要綱第3条に、団体推薦として小金井市体育協会が10人、事務局推薦として生涯学習課が15人を、候補者として選出すると規定されている。

次に、資料をごらんいただきたいと思う。第24期の任期は平成22年4月1日から平成24年3月31日まで、男女比は、男性14人、女性11人、平均年齢は54.4歳となっている。また、再任23人、新任2人ということになっている。体育指導委員の特別の人数については、ごらんのとおりとなっている。以上である。

伊藤委員長 よろしいか。
説明が終わったが、ご質問、ご意見はあるか。

伊藤委員長

異議なしと認める。本案は原案どおり可決することと決定した。

次に、日程第4、報告事項に移る。順次担当からご説明をいただく。

まず、報告事項1、平成22年第1回小金井市議会定例会について、願います。

小林学校
教育部長

第1回市議会定例会は、予定されていた会期を2日間延期し、2月22日から3月27日までと長く、34日間となった。

特徴的なところでは、2月28日日曜日には市長の施政方針に対する質疑がなされ、現在、各会派からの質疑の内容がインターネット配信されているところである。

次に、本年3月31日をもって任期満了となる教育委員会委員、お二人の新たな任命に係る議案を提案し、同意、承認された。平成14年4月1日から委員を務めていただいている伊藤恒子委員長には、引き続き教育委員としてお願いし、同年同日から委員を務めていただいた菊地邦夫委員にかわり、新たに、宮本誠様に教育委員をお願いするものである。

これまで2期8年にわたりご尽力いただいた菊地委員には、教育委員会職員一同から厚く御礼を申し上げる。また、継続して教育委員をお受けいただいた伊藤委員には、これまでどおりご指導等をお願いいたします、よろしくお願い申し上げます。

次に、今定例会では、市長から提案された案件のうち1件が継続案件となっており、内容は、小金井市民交流センター条例で、現在、武蔵小金井駅南口駅前に建設中の楕円形の建物の取得等に係るものである。

次に、一般質問だが、議員全体で18人から発言通告があり、教育委員会関係については10人の方から質問があった。その概要については後日送付するものであるが、このうち学校教育関係は7人の方から質問があったので、主な内容9件のタイトルのみを申し上げます。

中学卒業後の高校クライシス対策について。「子どもの権利に関する条例」のリーフレットについて。JICAボランティアにつき教員への周知等について。交通安全教室について。幼稚園不足について。不登校・虐待対策について。小1問題、中1ギャップについて。校庭芝生化について。小中一貫教育について。

次に、生涯学習部については、生涯学習部長から申し上げる。

渡辺生涯
学習部長

一般質問の通告のまま読み上げさせていただく。

産経新聞、「ここまでわかってきた日本人の起源」という本では、日本列島に確実に人類が存在したとされる最古の年代は4万年から3万5,000年前、小金井市の西之台、中山谷の両遺跡では3万5,000年以前の地層から石器が出土、現時点では日本最古と紹介されている。建築行政と遺跡の発掘について問う。

もう一問は、貫井北町センターの建設について問う。地域包括センターや市民協働支援センターなど地域での必要な施設を、(仮称)貫井北町地域センター建設計画の中に盛り込んで、計画より少し大きな施設を建設しないか。

次が、(仮称)貫井北町センターの建設に関し、1として、小金井西地域包括支援センター及びデイサービス施設等を追加しないか。2として、市民協働支援センター開設の際は、同センターを追加してはどうか。

それから、公民館の利用についてということで、1として、公民館の利用者に対する安全対策を確認する。2として、公民館の利用方法について。

以上である。

小林学校
教育部長

一般質問については以上である。

次に、厚生文教委員会では、行政報告を1件している。特別支援ネットワーク協議会の開催状況について、平成21年8月6日に設置以来2回開催し、3回目を5月に予定していることを若干の会議内容とともに報告している。

次に、新年度の予算関係であるが、全体的な概要を説明する。平成22年度の一般会計の当初予算規模は約413億5,700万円で、過去最高規模の予算額となっている。対前年度比で63億2,000万円増となっており、約18%増になった。その中で、教育費全体の予算は35億数千万円で、前年度とほぼ同額である。規模の大きなものとしては、本町小学校校庭の芝生化にかかる1億1,000万円ほどの工事がある。学校教育部としては、今後も校庭芝生化には特に力を入れていこうと考えているところである。

生涯学習部関係については、生涯学習部長から申し上げる。

渡辺生涯
学習部長

生涯学習部では1点だけ、今回ご説明をさせていただく。

小金井市市史編さん計画、かねてからの課題であったこの計画について、小金井市史編さん大綱が、平成19年10月22日に編さん委員会で決定をされている。21年10月7日に、この決定された大綱に、さらに事業計画を反映させた大綱として、市史編さん委員会で新たな大綱を決定した。

これを受けて、平成22年度から平成30年度までの計画期間で、55周年、60周年の周年事業に合わせて、新たな市史を刊行するという事業を22年度から開始する。

以上である。

小林学校
教育部長

これら以外の細かなものについては別途ご説明する予定であるので、よろしく願います。

なお、平成21年度の補正予算、第7回において、教育委員会関係では、工事等の契約差金や人件費の最終調整等のために増額部分もあるが、総体的には約6,000万円の減額補正を計上し、可決された。

このほか、議員提案で、学校教育部関係で3件出ている。奨学資金支給条例の一部改正条例、私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する一部改正条例、市立学校特別活動補助金交付条例の一部改正条例が議員から提案されたところであるが、いずれも否決されている。

次に、本会議に、いわゆる財政フレームといわれる小金井市中中期財政計画素案中間報告が示された。これは、今後策定される小金井市長期総合計画第4次基本構想・前期基本計画を計画的に推進していくため、現在策定中の第3次行財政改革大綱の財政的裏づけとなる中期計画であり、計画期間を平成23年度から27年度の5年間としている。教育委員会関係の建設事業においては、5年間で約22億円の事業費が組み込まれている。

以上、第1回定例会の報告をさせていただいた。

伊藤委員長

ありがとう。

よろしいか。

それでは、次に移る。光熱水費削減還元プログラムについて、お

願います。

前島学務課長 学務課から、報告事項2、光熱水費削減還元プログラムについて、ご報告させていただく。

参考までに資料もお配りしている。資料のつくりとしては、21年度が左のほうに図解されている。22年度は、右のほうに変更点等を書かせていただいている。

本プログラムについては、平成21年度から小・中学校2校、本町小、緑小、二中、緑中、計4校で試行してまいった。この事業は、児童・生徒や教職員が協力して省エネ活動を行い、大切な資源であるという意識を持つことで教育的効果をねらうというものである。家庭や地域への広がりもこれから期待できるということで、始めさせていただいている。

また、節減できた光熱水費については、市の財政に戻すのではなく、半分はその学校に還元するというものである。電気、ガスの使用状況が目に見えるモニターも設置して行ってまいった。平成21年度のモデル校4校から、光熱水費削減還元プログラムの試行に当たっての学校からの意見等を現在、集約しているところである。

また、この意見をもとに、学校、学務課としても検討しながら、モデル校の実績をフィードバックするなど、資料右のように、来年度については全校実施で取り組んでまいりたいというふうに思っている。

試行の結果だけれども、まだ一部請求等も上がってきていないことから、実績についてはまた改めてお知らせしたいというふうに思っている。ただ、現在のところ、電気、ガスについては、料金体系のこともあるので、金額的には何とも言えないところだが、CO₂の排出量という面から見ると一定の効果があったというふうに実感をしているので、今後、来年度に向けては、学校と力を合わせて前向きに取り組んでいきたいなというふうに思っているところである。

以上である。

伊藤委員長 来年度は全校実施ということで進めるということか。

前島学務課長 はい。

伊藤委員長 質問してよろしいか。光熱水費削減還元プログラムは、対象は学校だけなのか。

前島学務課長 今のところ、学校だけということになっている。

伊藤委員長 役所などに広げていくということはないということか。

前島学務課長 はい。

伊藤委員長 わかった。
それでは、次へ進めてよいか。
質問、どうぞ。

高木委員 基準値はどのぐらいなのか。

前島学務課長 基準値は、平成17年度から19年度の3年度分を平均して、各学校の使用料について平均したものを実績として、基準とさせていただいている。だから、そこに対して幾ら削減できたかというところを見ていくという形になっている。

高木委員 各校じゃなくても、平均値でも結構だが、実際の具体的数字があれば教えてほしい。

前島学務課長 全体的なのか。電気、ガス、灯油、上下水道、プール、それぞれ数値を出しているものがあって……。

高木委員 光熱水費で、総額で大体どのぐらいなのか。

前島学務課長 総額で、今、足し込んだものが手元になくて、学校ごとの電気・ガス別とかそういうのはあるが、大変申しわけないが……。

高木委員 わかった。それと、先ほどご説明があったけれども、見込みでどのぐらいだろうというのもまだわからないのか、削減率が。

前島学務課長 それについても、大変申しわけないけれども、改めて実績報告の段階でご報告させていただきたいと思う。

高木委員 わかった。

伊藤委員長 それぞれのところについて、後ほど有効であったという評価が出てくると期待をさせていただいて、楽しみにさせていただく。

次に移っていいか。

報告事項3、公務員宿舎小金井住宅について、お願いする。

前島学務課長 報告事項3、公務員宿舎小金井住宅について、ご報告させていただく。

前回、平成22年2月9日の教育委員会でもお話しさせていただいているけれども、公務員宿舎小金井住宅についての現在までの動きを若干ご報告させていただきたいと思う。

平成22年3月26日までの立川財務事務所からの情報提供としては、現在90件の転入情報を得ている。内訳としては、小金井第二小学校21人、本町小学校63人、第一中学校6人というものであった。以前、推計したところでは合計で102人というところだったので、推計に比べると、現在入手している情報よりも少ないという形であるが、内訳的に、二小、一中はかなり推計より少なかったのかなというふうに思っている。本町小は、逆に推計より多くなっている。

ただ、本町小について、推計で1学級の増加ということだったが、3学級の増加となる可能性が現在、出てきている。ただ、現在のところ対応できる範囲内であるというふうに考えている。

情報の中には、若干であるが、転入予定が5月、6月という方もいらっしやる。また、財務事務所の調整では、七、八割は3月20日ごろにほぼ決定というふうなお話だったが、今も情報は送られてきている状況にある。

いずれにしても、依然として確定という形ではない。転入の手続もこれからではないかというふうに想定している。市民課のほうも、土日対応できるような体制、また、学務課のほうも対応できるような体制をとっていたが、ほとんど転入の手続がされていないというような形である。これからなのかなというところである。

以上、簡単であるが、現状をご報告させていただく。

伊藤委員長 学級数の最終決定は7日か。

前島学務課長 4月1日が基準日ではあるが、7日までは変更同意という形がとれるので、そこまでには何とか来ていただければなというふうに思っている。

伊藤委員長 大変だと思うが、よろしく願います。
それでは、よろしいか。
次へ移る。報告事項4、ICT環境の整備状況について、願います。

前島学務課長 報告事項4、ICT環境の整備状況について、簡単にご報告させていただきます。

ICT環境整備については、国の補助金及び地域活性化・経済危機対策臨時交付金の活用により整備してまいったところである。国の予算の凍結などがあったが、無事、教員1人1台の公務用パソコンについては、3月19日をもって納品を完了した。地上波デジタルの対応テレビについても、3月23日から順次納品しているところである。LAN工事等も順調と聞いている。

当初の交付申請から納品まで、非常にタイトなスケジュールではあったが、ICT環境整備事業については、予定どおり事業目標の達成となることが目に見えてきたので、報告させていただいた。

簡単であるが、学務課からの報告は以上である。

伊藤委員長 ありがとう。
質問はないか。

鮎川委員 先ほど納品などについては日程を教えていただいたが、来年度の初めから、始業式ぐらいからは、こちらのほうは整備が整っているということの理解でよいか。

前島学務課長 整備自体はそこで、今年度で完了するという形になっているので、4月1日からは、使用は可能だという形になる。

鮎川委員 わかった。ありがとう。

伊藤委員長 質問してもいいか。教員1人1台ということで、これは学校内ならどこで使ってもいいという設定になっているのか。それとも職員室なのか。教室なのか。その辺、もう少し詳しくお願いします。

前島学務課長 こちらのほうは、職員室の各教員の机の上に、ノートパソコンという形で置かせていただく。基本的には、ワイヤーでそこに固定というか、持ち運びのできないような形になっている。また、ハード自身にも、パソコン本体にはデータが残らないという形になっているので、そういう設定がされているので、持ち運んだとしても、一切、情報が漏れるとかそういうところの心配はないような設定となっている。

伊藤委員長 教室ではパソコン作業ができないということか。

前島学務課長 はい。

伊藤委員長 わかった。

向井教育長 そのためのパソコンがあるだろう。あと1台ある。

前島学務課長 教室に持っていくことは不可能だが、各教室には、教育用のパソコンとして各学年に1台用意させていただいているので、それを使っての授業の展開というのは可能だというふうに考えている。

伊藤委員長 わかった。授業では学年用のパソコンも使えるということか。ありがとう。

向井教育長 1点補足させていただきたい。やっぱり一番心配されるのが個人情報流出ということなんだけれども、学校のパソコンの中には、インターネット等につながっているパソコンも必要なわけで、それについては、管理職用のものはそういう形であるが、一般教員が教材として、教材作成やいろいろと事務処理に使うものについては、

インターネットとはつながっていないというところは報告させていただきたいというふうに思う。

伊藤委員長 ありがとうございます。

鮎川委員 今の教育長先生のご説明からすると、学校の中では、閉じられたLANでセキュリティーが保たれているという理解でよいか。

向井教育長 そのとおりである。別途つながっているパソコンがあるということで、教員の机上で使っているものについては、閉じられたもので使っているということである。

鮎川委員 わかった。

伊藤委員長 ありがとうございます。
よろしいか。

だんだん便利になるが、便利になるということは、安全上のこともあるので、学務課としては大変だと思うが、どうぞよろしく願います。

次へ移っていいか。

報告事項5、第1回中学生「東京駅伝」の結果について、願います。

豊岡指導室長 第1回中学生「東京駅伝」の結果について、報告させていただく。

平成22年3月21日日曜日に、中央区晴海埠頭において第1回中学生「東京駅伝」が開催された。前日からの強い風雨により開催が心配されたが、当日は晴天となり、1時間おくれで実施することができた。

女子は50チーム中46位、男子は51チーム中28位という成績であったが、子供たちは全力で走り切った。男子、女子関係なく、走っている生徒を一丸となって応援し、アンカーがゴールに入ったときは、たすきをつなぎ切ったことを全員で喜んでいた。

また、こきんちゃんがプリントされた赤いウインドブレーカーも、会場で大変よく目立ち、場内放送でも紹介された。

今後は、小金井中学生マラソン大会の周知をさらに図り、参加者

を増やしたり、合同練習を充実させたりすることで、さらによい成績を残せるよう準備を進めるとともに、中学生「東京駅伝」を一つの機会として、小金井市の子供たちの体力向上をさらに図ってまい

る。

報告は以上である。

伊藤委員長

ありがとう。

何かご意見はあるか。

鮎川委員

感想で、意見というほどではないのだけれども、こちら拝見させていただいて、小金井市のたすきを背負ってつないでいくという姿には大変感動した。

女子のほうのゴールのときに、こきんちゃんのことを紹介されて、全部の市についていろいろな紹介があったわけではなく、小金井市については特別に紹介があったので、大変うれしく思った。

伊藤委員長

ありがとう。

よろしいか。

指導主事先生、指導室の補佐、指導室長先生、朝早くから、もちろん教育長先生も、ほんとうにありがとう。子供たちが大変誇りを持って、しかも他地区の人と交流できるという場で、大変よかったなというふうに思っている。

ご配慮で、こきんちゃんマークの、何というのか、ウインドブレーカーとか、こういう中に着るのは何というのか、ランニングシャツというのか、よくわからないが、スポーツウエアというのか、あいったものも大変配慮されていて、ありがたかったかなというふうに思う。

これが第1回目ということは、2回、3回と続いていくんだというふうに思うので、次のときには、これに出たことを誇りにできるというような子供たちの取り組みになるように、またみんなで応援できるような形でできたらいいなというふうに思う。

区によっては運動靴までそろえたというところがあるようで、経済力に負けない、精神力でいきたいなというふうに思った。ほんとうにありがとう。

では、次へ移っていいか。

報告事項 6、図書館講演会「早春寄席」の結果報告について、お願いする。

田中図書館長 報告事項 6、図書館講演会「早春寄席」の結果報告についてを報告する。

図書館では、毎年 1 回になるが、図書館利用の促進を図るため、図書館行事として講演会などを実施している。平成 21 年度については、3 月 12 日の午後 1 時から図書館本館の地下集会室にて、市内在住の日本落語協会会員の真打ち、吉原朝馬師匠をお招きし、「早春寄席」と名づけて開催した。

参加者は 42 名だったが、今回は、落語という内容から、視覚に障害のある方を優先でご案内をさせていただいた。17 名のご参加をいただき、実施に当たっては、障害福祉課からの送迎車のサービス支援、そして同行のガイドボランティア及び案内補助として、小金井市対面朗読の会の協力もいただいた。

講演内容は、落語の演目 2 つと、合間に図書館ハンディキャップサービスの紹介をさせていただいた。

なお、この期間、本館 1 階のテーマ本コーナーには、落語関係図書を展示した。

報告については以上となる。

伊藤委員長 大変有意義な会で、ありがたいことである。

よろしいか。

それでは、その他に移る。

内田庶務課長 本日、皆様の机の上に、平成 21 年第 4 回の小金井市議会定例会一般質問要旨の状況と答弁の要旨がまとまったので、お手元に配付させていただきました。後ほど、こちらの内容についてはごらんいただきたいと思う。

庶務課からは以上である。

伊藤委員長 ありがとう。

ほかにはないか。

それでは、報告事項 8、今後の日程に移らせていただく。

高橋庶務
課長補佐

教育委員会の今後の日程をお知らせする。

退職校長・市長への挨拶が3月31日水曜日、午後2時15分から庁議室にて行われる。全委員のご出席をお願いする。臨時教育委員会を4月1日木曜日、午後1時から第5会議室にて開会する。全委員のご出席をお願いする。なお、開会時間が通常と違って、1時となっている。ご注意願う。新補・転補校長、副校長辞令伝達及び市長への挨拶が4月1日木曜日、午後1時30分から庁議室にて行われる。全委員のご出席をお願いする。臨時校長会・副校長会を4月2日金曜日、午後1時30分から801会議室にて開催する。全委員のご出席をお願いする。市立小学校入学式が4月6日火曜日に、市立中学校入学式が4月7日水曜日に行われる。全委員のご出席をお願いする。東京都市町村教育委員会連合会会計監査が4月8日木曜日、午前10時30分から東京自治会館第8会議室にて開催される。委員長のご出席をお願いする。平成22年度教育施策連絡会が4月8日木曜日、午後2時から東京都庁第一本庁舎5階大会議場にて開催される。全委員のご出席をお願いする。教育委員会歓送迎会を4月8日木曜日、午後6時からもえぎホールにて開催する。全委員のご出席をお願いする。第4回教育委員会を4月13日火曜日、午後1時30分から801会議室にて開会予定である。全委員のご出席をお願いする。第5回教育委員会を5月11日火曜日、午後1時30分から801会議室にて開会予定である。全委員のご出席をお願いする。東京都市町村教育委員会連合会第54回定期総会が5月24日月曜日、午後2時から東京自治会館4階講堂にて開催予定である。全委員のご出席をお願いする。関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会・研修会が5月28日金曜日、午後1時から東京ベイホテル東急インペリアルホールにて開催予定である。全委員のご出席をお願いする。

なお、4月1日、臨時教育委員会の第5会議室であるが、西庁舎2階となるのでご注意願う。

以上である。

伊藤委員長

ありがとう。

ご質問はないか。

よろしいか。

それでは、報告が終わった。

次に、日程第5から日程第17まで、人事に関する議事がある。

委員長は、本案は小金井市教育委員会会議規則第10条第1項規定の事項に該当するため、非公開の会議が相当と判断するが、委員の皆様、ご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長

全員異議なしと認め、秘密会を開催する。

準備のため休憩させていただく。

傍聴人の方におかれては席を外していただくことになるので、よろしくお願ひ申し上げます。

休憩 午後2時11分

再開 午後2時35分

伊藤委員長

それでは再開する。本日の審議はすべて終了した。これをもって平成22年第3回教育委員会定例会を閉会とする。

閉会 午後2時35分